

木鶏会

1724

4 月号

31 年 4 月 16 日

名前

テーマ: 歴史と文化の交流

①感じたこと

二つ又を新人としてとよい筆がこれに書いてありました。残り二つは必要事項でコミュニケーション
 が大切で仲良くする二つお互いの意思の疎通が何か仕事がうまくいく。これも参考にしたい。これ相手の分かりやすく
 易い言葉を使うということだ。自分を押し通すのではなく相手の人に理解してもらう仕事は大事だと思ひました。
 最後に才能はあまり意味がなそうでもない、これまでに習得する知識やスキルという諺に最も気がつく気がしました。
 今後は二つの点に気がつくかと不安に思ひながらも自分を信じて続けていこうと決意を固めたいと思ひました。

②仕事・人生にどう活かすか

新子にたいしていい講がありたから、栗山さんが長く日本への監督でいら
るのは、~~新子~~新子の性格をしているからだろうと思います。相手に好まれる思いやりや士
気にあふれている人だとも思います。

③仲間の発表を聞いて

祖先の魂は、今もこの世に生きていて、私たちの生活に大きな影響を与えている。だから、祖先を敬うことは、私たちの生活に大きな意味がある。祖先を敬うことは、私たちの生活に大きな意味がある。祖先を敬うことは、私たちの生活に大きな意味がある。